



ふきのとう便り

～一人はみんなのために みんなは一人のために～

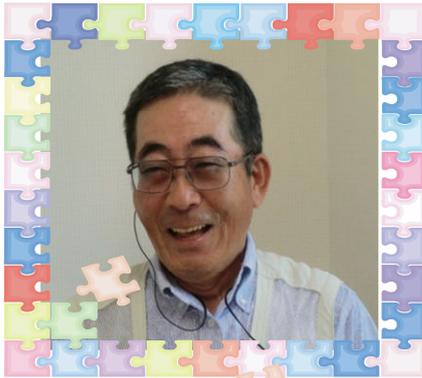
2011年10月1日発行 NO. 9

社会福祉法人 ふきのとう TEL 0743-67-1099

天理市柳本町 2036 番地 1 HP <http://www.fukinotou.or.jp>

編集責任者 植田 豊 e-mail fukinotou1099@rondo.ocn.ne.jp

地域のなかで！ 理事長 松田 勝義



障害（身体・知的・精神）のある人が、地域で暮らすということは特別なことではなく普通のことで自然なことであります。

しかし、日本の社会の過去の歴史は、障害

者を地域から排除するという、つまり人として「居住及び移転の自由」を保障した憲法22条に抵触するといった状態を続けてきました。

ところが、長年の世界の障害者運動の成果として、1975年12月、国連において「障害者も同年代の人と同等の権利を有する」などを高らかに唱えた「障害者の権利宣言」が採択されました。これに基づいて1980年を国際障害者年とし、1981～1990年を障害者の10年と定め、国をはじめ各都道府県・市町村や関係機関は障害者施策の見直しと福祉の充実に向けての取り組みを始めました。なかでも特徴的なのは「入所施設から地域へ」という施策の方向転換でした。いままでの入所施設は隔離政策の流れの中にあっただものから、人間回復を目指した施策に転換したという、障害者及び障害者運動にとってまさに歴史的な出来事であります。

障害のある人々が、地域で暮らし生活をするということは、様々な出来事を想定しなくてはなりません。そして、一つ一つ問題を乗り越えなくてはなりません。一朝一夕にはいかないかもしれません。ここで支援や協力してくれる人々の役割や、関係する人々の対応などによっては、楽しく明るい生活にまたはその逆になったりします。いずれにしても繰り返し繰り返し粘り強く積み重ねながら前へ進むことが極めて重要なことだと思います。

最後になりましたが、地域の人々とのコミュニケーション

ョンが特に大事になってきます。コミュニケーションの入口は「あいさつ」だと思います。

相手を知っている人であるに拘わらず、相手に聞こえるよう、そしてはっきりと、この積み重ねが、人間関係を構築し信頼関係へと発展していくのではないのでしょうか。

部門紹介 『給食』

城内 千昌



心をこめて、みんなに
おいしい食事を
作っています

私がふきのとうに来てすぐ給食担当になりました。まず、月1回の給食会議までに栄養価を考えた献立を検討します。栄養士さんと調理人さんのアドバイスを貰い決定して、それを元に1人分の分量（グラム単位）を計算し、人数分をメンバーさんと一緒に買物に行きます。私も買物にはよく行きますが、グラム単位で買物する難しさに四苦八苦。携帯用の秤を購入して、野菜売り場でメンバーさんと1個1個野菜をのせながら籠に入れていきます。時には献立に出てくる魚がなく別のお店に走ったり、ちょうどの量が買えず足りなかったり、余ったり・・・。買物日が1週間に2回だったので、メンバーさんと賞味期限を確かめながら、買い忘れがないかチェックしていきました。ふきのとうに帰ると、買って来た物全部の重さを量り、メンバーさんには出納帳に値段を記入してもらいました。

ふきのとうの人数が増え、昨年の5月よりふきのとうの給食は、給食会社から調味料以外の食材を配達してもらうことになりました。プロの栄養士さんが作ってくれた献立を、調理人の方が今まで通り調理して下さっています。魚などは切り身で配達されますので、皆同じ大ききで、骨がなく安心して食べてもらっています。

つい先日、嗜好調査を実施しました。好き嫌いのある人が結構いて、調理場ではその都度別のものに替えて出してもらっています。ご飯の量も少々盛から大盛まで、希望に合わせて量を加減しています。時にはふきのとうで採れた野菜を調理してもらったり、行事にちなんだメ



ニューで皆さんに食べてもらっています。

人数が増えると嗜好も様々。全員がふきのとうの給食に満足してもらうことは難しいことですが、おいしく、楽しく食べてもらうため、「検食」で書いてもらった意見を参考に、調理人さんと協力して今後の献立にいかしていきたいと思っています。

楽しい給食の時間です。好き嫌いはないかな？

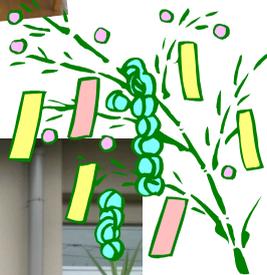


こんなことしています

送別会 (5月30日) 焼き菓子担当の松崎さんの送別会が行われました。松崎さんよりメンバーさん全員にメッセージが渡され、涙、涙でした。



七夕 (7月7日)



柳本夏祭り (8月7日)



たくさん売るぞ！楽しむぞー！

内職



さーがんばろう！

創作活動



何を作っているのかな？

HANDMADEは
なの商品(ポーチ・コースター・ストール等)
を作っています

願いが
叶いま
すよう
に！

織物室





何を
してるの
かな？

天理市障害者家族の集い
『第31回はばたき祭』(9/18)



がんばるぞー！

大玉ころがし



大きな
玉です
ね！

私の夢

メンバーさん
から聞きました

少しでも実現したらいいですね

メンバーさんにそれぞれの夢を聞きました。メンバーさんが文を書いてきてくれたケースや、スタッフが聞き取りしたケースや、家族の人が聞き取りしてくれたケースなど様々な方法でそれぞれの夢を確認しました。

大きな夢、小さい夢、将来の夢、身近な夢、目標のような夢など色々ですが、それぞれの夢がメンバーさんとスタッフ、家族とのコミュニケーションの一助になってくれればうれしいと思います。また、それぞれの夢が実現されればよいのですが！

メンバー	夢
K さん	うたをどんどんとおぼえられるようにがんばりたい。
Y さん	かぞくみんな元気で。
Y さん	じょうずにおどりが出来ますように
R さん	漫画家になりたいです。
K さん	みんなとりょこうができたらいいなあ。
T さん	2人のこどもが、それぞれしあわせでありますように。
Y さん	1人で電車によって、アドベンチャーワールドか東京ディズニーランドに行きたいです。
Y さん	みんなと一緒に楽しめるコンサートに行きたい。
K さん	ペット(犬)を飼いたい。
A さん	嵐の松本潤に会いたいです。
Y さん	北海道に旅行に行って、釣りをしておいしい魚をたべたい。
M さん	健康で、長生きできるように。
K さん	何の障害もなければ、いろいろな免許をとりたい。
S さん	全員で、ディズニーランドへ旅行に行きたい。
S さん	かぞくやともだちと、うみの見えるところへりょこうに行きたい。
A さん	介護ヘルパーの資格をとりたい。
K さん	ヨーロッパやハワイへ旅行に行きたい。
E さん	ふきのとうのみんなと仲良くやっていきたいです。
R さん	臨床心理士などの資格をとって、相談員になりたい。
M さん	お花やさんになりたい。
N さん	おそうじをするのが好きです。いろんなところでおそうじをしたいです。
K さん	好きな人にあいたい。
H さん	フランスへ旅行に行きたい。
Y さん	お金を貯めて、伊勢神宮と出雲大社へ行って、おみくじを引くことです。

ケアホーム建設その2ー

地鎮祭 (8月22日)

理事長以下メンバー、スタッフ、家族、工事関係者が神妙な面持ちで出席しました。



赤い羽根共同募金会より補助金

5人乗り福祉車両購入



2011年7月12日、赤い羽根共同募金会による補助金等により、ふきのとうでは初めてとなる5人乗り車両を購入しました。これによって、利用者増への対応や、送迎に関する様々な問題が解消されることになりました。

平成23年

- 7月14日 JKAより補助金交付決定通知を受領
- 7月28日 ケアホーム『スパークル』新築工事指名競争入札実施
- 8月5日 (株)鍛冶田工務店と工事請負契約締結
- 8月20日 第2回地元説明会実施(地元役員に対し7月2日第1回説明会実施)
- 8月22日 地鎮祭
- 9月20日 工事着工

工事着工を待つ建築予定地



もう少ししたら着工します

ヘルパーさん大募集

情熱と思いやりのある人求めます★



土、日勤務できる方

(土日2日合計で6時間程度)

資格：ヘルパー2級以上

(ガイドヘルプ取得者優先)

普通自動車免許

仕事内容：障害者の方の買物、食事等の移動支援

時給：800円～1000円

応募書類：履歴書、資格証明書

問合せ先：遊歩の会ヘルパーステーション

天理市柳本町1992

0743-66-3784

担当 西岡

